

**うきん 教育ローン**  
お子さまの未来、サポートします。

無担保  
教育ローン証書貸付  
・在学期間中は  
元利子率はごくごく低い  
・融資額を20%受け取れ!  
・融資を分割して受け取れ!  
・融資を分割して受け取れ!  
・融資を分割して受け取れ!

24時間365日いつでも  
どこでもWebで完結!  
うきん共済  
教育ローンカード型(定期会員)  
融資の申請や返済はカードで  
簡単にできます  
ご利便性の高いカードで  
お利便ののご活用で楽々!

Web教育ローン 詳細・お申込みは  
こちらから  
[QRコード](#)



平和幸せ道ひらく

# れんごう福井

NO.313 2023.1.27発行  
発行 日本労働組合総連合会  
行 福井県連合会  
発行人 橋岡克典  
〒918 福井市問屋町1丁目35  
-8231 TEL(0776)27-5556  
FAX(0776)27-2472  
http://rengo-fukui.main.jp/  
定価 年間480円(会員の購読料は会費の中に含む)

「たすけあいの輪をむすぶ」  
ごくみん共済 coop は、次のステージへ  
ごくみん共済 団体生命共済 住まいの共済  
総合医療共済 せいかいの共済 交通災害共済  
マイカー共済 自賠責共済 新セトツ行共済  
ごくみん共済 **全労済**  
全国労働組合連合会 coop

ごくみん共済 coop 公式キャラクター ピッタくん  
「ごくみん共済 coop は営利目的しない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にのどづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを自負しております。この主旨に賛同いただき、出資を払込んで居住地または勤務地の共済生協となることで各種共済制度をご利用いただけます。」

## 2023 新年のご挨拶

日本労働組合総連合会 会長 芳野 友子

謹んで新春の寿ぎを申し上げますとともに、日頃から連合運動へのご理解とご支援に心より御礼申し上げます。コロナ禍の下で4度目の新年を迎えました。引き続き、感染防止に努めながら、この間の経験と知見を踏まえた新しい運動様式に引き続き挑戦して参りましょう。

昨年来、「コロナ禍、物価高、円安」の「三重苦」が私たちの日々の生活を苦しめ続けています。私たち連合が、すべての働く方々はもちろんのこと、困難な状況にある方々の「必ずそばにいる存在」となれるよう、誰一人取り残されることのない包摶に満ちた一年を実現できるように年頭にあたり皆で決意を新たにしましょう。

また、多様性を重んじる労働運動だからこそ、あらゆる分野に先んじてジェンダー平等が実現されいかなければなりません。そのためには、私たち自らが、身近なことから少しずつ変えていくよう取り組まなければなりません。私たち連合がけん引役となって、誰にとってもより良い社会となるよう努力して参りましょう。卯年にあやかり、連合運動がより一層、躍進することができますよう皆さまのご支援をお願いします。本年が皆さまにとって実り多い一年となりますことを祈念いたします。

## 2023 新年のご挨拶

日本労働組合総連合会 福井県連合会 会長 矢野 義和

明けましておめでとうございます。ご家族お揃いで新年をお迎えになられた事をお喜び申し上げます。未だに収束の兆しが見えない新型コロナウイルス感染症により、仕事や生活が一変しましたが、この間培った知識と行動の証により、この日を迎えたことに感謝をし、あらためて身の引き締まる思いであります。

私たちを取り巻く環境は、ロシアとウクライナの戦争をはじめとする自国優先などの背景から、我が日本においても経済に大きな影響を及ぼし、生活必需品の高騰など生活不安が深まっています。年末には防衛費の増額や政治と金の問題が浮上し、本当に世知辛い状態が拡大しています。今こそ労使による課題の共有が必要です。一定の緊張感を持った労使関係が、職場での宝であり、底力です。労働組合の存在意義を今一度認識し、経営や行政などの事業にも参画し、真の民主的経営を実践していきましょう。

また、私たち労使により解決できない課題解決のためにも、今春実施の第20回統一地方選挙においては、推薦するすべての候補の当選に向け、全力をあげて取り組むことを誓い合いたいと思います。そして、今まで以上に現状を我が事と感じ、今何をすべきかを真剣に考え、労働運動を通じ、明日に希望の持てる社会づくりを目指していきましょう。

本年が皆さんにとって飛躍の年となりますようご祈念申し上げ、年頭のご挨拶と致します。今年一年どうぞよろしくお願い致します。

## 福井県への政策・制度要請を行いました

11月11日(金)、杉本知事に対して政策・制度に関する要請書を提出し、意見交換を行いました。今回の要請項目については、各構成組織から「産別課題」として提出頂いた内容と昨年度の要請に対する回答内容や状況変化も踏まえ、県民生活に関わる幅広い観点から8分野・29項目に取りまとめ作成したものです。なお、今回の要請書に対する回答は、後日、県から文書にて頂く予定となっており、各地協で行った各自治体への要請内容・回答とあわせて取りまとめ、各構成組織と共有させて頂きたいと思います。

**[出席者]**  
<福井県> 杉本知事、産業労働部 伊万里部長、山口副部長 <連合福井> 矢野会長、岡本局長 <退職者連合> 福田会長

**[要請項目：8つの分野]**

- ①コロナ禍における雇用対策
- ②「人への投資」の継続的な実現に向けた経済対策と中小企業支援策
- ③人手不足の課題を踏まえた労働条件の維持・向上と労働環境整備
- ④子どもたちのための教育政策を前提とした教員の業務負担軽減策
- ⑤電力の安定供給のためのエネルギー政策
- ⑥交通インフラの整備・促進と安全対策
- ⑦高齢者政策の推進
- ⑧くらしの安心・安全と利便性向上のための対策

▲矢野会長から杉本知事に要請書を提出  
▲意見交換も行いました

## 2023春闘川柳コンテスト作品募集中

毎年、多数の応募をいただいている「2023春闘川柳コンテスト」を今年も実施します。今春闘のスローガンは、「くらしをまもり、未来をつくる」です。物価上昇が進むなか、賃上げに対する社会的な期待が高まっています。連合福井加盟の全組合員が参加できるこの川柳コンテストで春闘への想いを言葉にして、さらにその機運を盛り上げていきましょう。皆様からのたくさんのご応募をお待ちしています!

**応募期間**：2022年12月22日(木)～2023年2月10日(金)  
**表彰**：最優秀賞…1句 1万円相当の記念品  
優秀賞…5句 5千円相当の記念品  
努力賞…10句 3千円相当の記念品  
参加賞…30名 1千円分のクオカード  
※お一人(3句)まで応募可  
※入賞者以外から抽選

▲応募は、コチラのQRコードから!  
※WEB応募、チラシや応募用紙のダウンロードが出来ます。

## 2023 連合福井新春旗開きで団結を誓う

180名が集い、3年ぶりに通常形態での開催

1月6日(金)に福井市グランユニアズスクイにて、連合福井新春旗開きを開催しました。来賓には、杉本福井県知事をはじめ、行政・経済界・労働福祉事業団体・推薦議員など多くの方にご臨席いただき、構成組織・加盟組合役員と合わせて総勢180名が一堂に会しました。

冒頭、矢野会長の年頭のあいさつでは、「物価の上昇が続いて可処分所得が減少し、生活不安が高まっている。今こそ労使での課題共有が必要であり、労働組合も積極的に経営に参画していくなければならない」と訴え、さらに「政治は地方から動かしていくなければならない。来年4月の統一地方選挙では推薦候補予定者の必勝に向けて全力を挙げて取り組まなければならない。」と述べました。

続いて、来賓5名から祝辞をいただいた後、酒樽3個による「鏡開き」で今年一年の労働運動・活動の幕開けとなりました。

出席者の皆様にはマスク会食にご協力いただき、終始和やかな雰囲気のなか会は進み、普段顔を合わせる機会の少ない仲間とも親睦を深めることができました。また、懇談中には第20回統一地方選挙に向けた取り組みとして、立候補予定者の紹介をした後、西畠議員から代表して決意表明があり、全員の必勝を誓いました。そして最後に、矢野会長の発声による力強い「ガバロー三唱」で締め括りました。

本年も連合運動に対して、引き続きご支援・ご協力を願っています。共に頑張りましょう!

▲杉本知事からの来賓挨拶  
▲田原労働局長による乾杯のご発言  
▲来賓にも協力いただき盛大に鏡開き  
▲司会・進行の橋岡事務局長

## 2023 春闘討論集会を開催

~連合福井の春闘方針(案)を提起~  
くらしをまもり、未来をつくる『未来づくり春闘の深化』

12月22日(木)に連合福井の2023春闘方針(案)を提起・議論するための討論集会を開催しました。今年も、ユニオンプラザ福井をメイン会場に、丹南会場・嶺南会場をリモートでつなぐ形で開催し、3会場合わせて120名の産別・単組役員を中心に参加を頂きました。長引くコロナ禍の影響に加え、急激な物価高騰が企業経営や、何より私たちの暮らしを直撃しています。

2023春闘ではこうした厳しい状況を踏まえ、「くらしをまもり、未来をつくる」をスローガンに、2022春闘方針を基調に、物価の影響を補強した方針となっています。そして、「実質賃金が継続的に上がっていくような経済にステージそのものを変えていく」ことが2023春闘の大きなテーマです。

連合福井においても春闘は賃上げと労働条件関係を全て包含した「総合生活改善闘争」と位置づけ、「中小・地場交渉組合への支援強化」と「福井県内のすべての働く人たちへの成果の波及」を重点に、連合福井に集う働く仲間の力を結集し、組合員の期待そして、社会の期待に応える成果を出し、未来をつくる転換点にしていきたいと思います。

今回の討論を受け、今年2月7日に開催する連合福井第36回地方委員会での方針決定に向けていきたいと思います。

**参加者からの質疑・討論**  
今春闘も共に頑張りましょう!

**【賃上げの要求】**  
●5%程度の賃上げを求める  
※賃上げ分3%程度+定期昇給相当分(賃金カーブ維持相当分)  
●賃金実態が把握できないなどの事情がある場合  
総額13,500円以上の賃上げを求める  
●企業内最低賃金協定1,040円以上とする  
※その他、年齢ポイント別水準目標を設定

**【ミニマム運動課題の設定】**  
すべての組合が共闘して取り組む課題として4つのテーマを提起。  
(1)賃金制度の把握と確立・整備  
(2)企業内最低賃金協定の取り組み  
(3)労働法に対する法令順守と定着化・格差是正への取り組み  
(4)「適正な価格転嫁」の円滑化に向けた取り組み

▲矢野会長から冒頭あいさつ  
▲連合福井2023春闘方針(案)を提起する岡本局長  
▲丹南会場:越前市労働福祉会館  
▲嶺南会場:ニューサンピア敦賀